

Port of Hachinohe

No. 40
Jul 2014

---Maritime & Trade Report---

- 今号の主な記事
- 八戸港コンテナ関連補助金のお知らせ
- 2013年八戸港コンテナ取扱貨物量 過去最高を記録!
- 八戸市海外経済協力員レポート(ベトナム)

八戸セミナー 2014 ご案内!

- 名古屋会場 平成 26 年 7 月 22 日 (火) 15:00 ~
会場: 名古屋マリオットアソシアホテル
- 東京会場 平成 26 年 7 月 23 日 (水) 15:00 ~
会場: 東京ドームホテル

※詳細は八戸市産業振興課 (0178-43-9244) までお問合せください。

八戸港 コンテナ関連補助金のお知らせ

八戸港国際物流拠点化推進協議会では、八戸港の利用促進・貿易振興のため、各補助金制度を実施しています。なお、各補助金とも、平成 26 年 4 月 1 日から 12 月 31 日までの間の貨物を対象とし、予算の範囲内での補助となります。皆様のご利用をお待ちしております。

新規制度
創設!

コンテナ貨物震災復興推進事業補助金

(荷主様向け)

※本補助制度は、青森県の「八戸港コンテナ貨物利用促進事業費補助金」を受けて実施しています。

対 象

【新規利用】 昨年、八戸港コンテナ定期航路を利用していない荷主様

【継続利用】 昨年、八戸港コンテナ定期航路を利用したことのある荷主様

※昨年 = 平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの間

補助金額

【新規利用】 2 万円 / TEU、京浜港経由には 3 万円 / TEU を加算

【継続利用】 昨年と比較し増加分について 10TEU を超えた分から
2 万円 / TEU、京浜港経由は 3 万円 / TEU を加算

※ 1TEU = 20 フィートコンテナ 1 本

上 限

1 社あたり

年間 200 万円まで

※このほかの補助金については、次ページをご覧ください。

八戸港 コンテナ関連補助金のお知らせ

※前ページから続きます。

コンテナ輸送トライアル補助金 (荷主様向け)

国際フィーダー航路（京浜港経由）を使った輸出入も対象！
はじめて八戸港で輸出入をする荷主様は、是非ご利用ください。

対象 昨年、八戸港コンテナ定期航路を利用していない荷主様
※昨年 = 平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの間

補助金額 輸出入 1 回につき、5 万円
上限 過去利用分を含み 3 回（県内立地企業は 5 回）まで

八戸港農水産品等貿易促進補助金 (荷主様向け)

これまでのくん蒸上屋補助金のほかに、
はじめてリーファー輸出をする荷主様への制度を創設しました！



対象 【リーファー】 昨年、輸出においてリーファーコンセントを使用していない荷主様

【くん蒸上屋】 検疫検査の結果、くん蒸が必要となった荷主様
※昨年 = 平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 12 月 31 日までの間

補助金額 【リーファー】 リーファー輸出 1 回につき、3 万円
【くん蒸上屋】 くん蒸上屋 1 室 1 回使用につき、5 万円
上限 【リーファー】 3 回まで
【くん蒸上屋】 なし

小口混載貨物輸送補助金 (荷主様向け)

このような荷主様にオススメ！

- ・他港まで陸送して輸出入しているので、輸送費用を削減したい。
- ・フルコンテナに満たない貨物を低コストで輸出入したい。
- ・サンプル品を海外へ輸送したい、または海外から取り寄せたい。

対象 八戸港で小口混載貨物サービスの利用による輸出入を行う荷主様

補助金額 貨物 1 t または 1 m³あたり 3,000 円
上限 年間 15 万円まで

小口混載貨物サービス事業支援助成金制度 (事業者向け)

対象 八戸港のコンテナ定期航路で小口混載貨物サービスの提供を行う事業者様

補助金額 1 コンテナにつき 5 万円

お問い合わせ先

八戸港国際物流拠点化推進協議会（八戸市商工労働部産業振興課内）
TEL：0178-43-9244
または協議会加盟各社まで
（加盟各社については、最終ページをご参照ください。）
《申請方法等の詳細は協議会ホームページをご覧ください。》



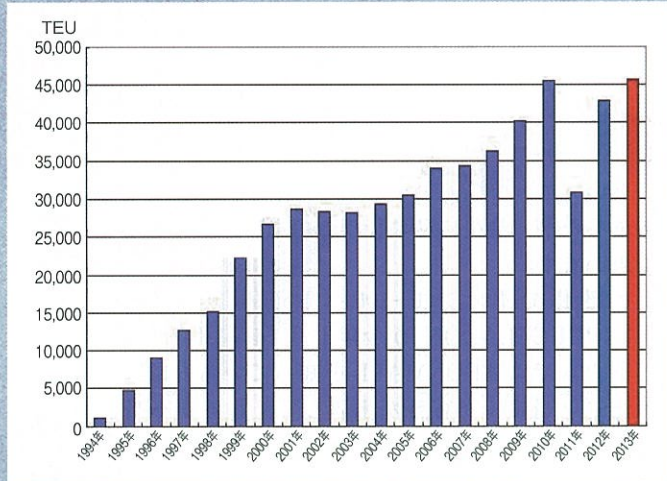
コンテナヤードの様子

2013年八戸港コンテナ取扱貨物量 過去最高を記録！

2013年の八戸港のコンテナ取扱貨物量（空コンテナ含む）は、東日本大震災前（2010年）を上回り、過去最高の45,636TEUを記録しました。

また、実入りコンテナの実績は27,791TEUとなり、こちらも震災前の水準までほぼ回復しました。

コンテナ取扱実績（空コンテナ含む）



	(TEU)	
2013年	空コン含 (前年数)	実入 (前年数)
輸移出	23,283 (21,554)	15,677 (13,878)
輸移入	22,353 (21,309)	12,114 (11,803)
計	45,636 (42,863)	27,791 (25,681)

地元商社が「がんばる中小企業300社」に選定される

八戸市の地域商社株ファーストインターナショナルが、経済産業省の「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選定されました。これは、全国の企業から革新的な製品開発、サービスの創造や地域貢献・地域経済の活性化等、様々な分野で活躍している全国の中小企業・小規模事業者を選定するもので、平成25年12月に発表されました。東北地方からは25社、青森県からは同社を含む3社が選定されました。

3月7日、同社の吉田悦子ゼネラルマネージャーと営業部の小清水貴子氏が八戸市長を訪問、受賞報告をしました。同社は米国・ハワイ州で「青森フェア」を開催し、青森県産品の販売・PRを行うなど、八戸地域の経済の振興に寄与する事業を行っています。また、輸出入の際には八戸港を多く利用していただいております。



選定を報告する吉田ゼネラルマネージャー（中央）と小清水氏（右）

八戸市貿易支援施設 入居促進補助金

八戸市では、八戸港貿易センターに入居する貿易関連事業者に対し、入居費の一部について補助金を交付しています。

補助対象者：輸出入貿易に関連する事業者
補助対象経費：賃料及び共益費
 （消費税は含まれません。）

補助対象期間：5年間

補助率：補助対象経費の4分の1

上限額：7万5千円/月

参考：八戸港貿易センター

住所：八戸市豊洲3-9
 （八戸港ポートアイランド）
 ※駐車場代はかかりません

空室状況：4階3室、2階2室
 （平成26年6月末現在）

お問い合わせ先

八戸市商工労働部産業振興課
 TEL：0178-43-9244

株式会社八戸港貿易センター
 TEL：0178-72-1505

八戸市海外経済協力員レポート

八戸市は、平成26年7月現在、香港、中国の天津・上海、シンガポール、米国ワシントン州タコマ、ベトナム在住の6名に「八戸市海外経済協力員」を委嘱し、現地の出来事や経済状況をレポートしていただいております。また、八戸地域の企業等が協力員の在住都市を訪問する際には、協力員に現地事情の説明等をしていただけますので、ご希望の方は八戸市商工労働部産業振興課（TEL0178-43-9244）までご連絡ください（なお、海外経済協力員の日程等の都合により、対応できない場合もあります）。

REPORT

ベトナムレポート



中谷 直人氏
イオンモールベトナム
リーシングデパートメント
ゼネラルマネージャー

私が勤務するホーチミンシティはベトナム最大の商業都市です。人口730万人のこの街は年間平均気温が28度と常に暖かく、季節は東南アジアらしい気候で、年間を通して乾季と雨季のみです。

そんなホーチミンで、昨年9月からイオンモールベトナムのリーシング責任者として赴任して、早くも9ヶ月になろうとしております。この9ヶ月ホーチミンで生活してみたの感想は『アメイジング』の一言に尽きます。

何がそんなにアメイジングなのか？圧倒的に驚いたのはバイクの多さです。

ベトナムの2014年バイクの登録台数は3,900万台と世界4位。朝晩の道路に目を向けると溢れんばかりのバイクがひしめております。とんでもない数のバイクが走る道路に目を向けていると、初めてホーチミンを訪れた方はその迫力にバイク酔いするかもしれません（笑）。

その次の驚きは物価の安さです。例えば、八戸もこれから夏に向けて暑くなると思いますが、そんな暑い季節、恋しくなるのは喉を爽やかに潤すビールですよ！そのビールがとても安いのです。ホーチミンの人気ビールといえば333（バーバー

バー）とサイゴンビアの2ブランドなのですが、コンビニや露店で購入すると両ブランド共に350mlで約44円～50円くらいで購入できます。ビール好きの方にはたまらない価格なのではないでしょうか。味は薄めで酸味が強く、年中暑いこの国にピッタリのグイグイ飲めるビールです。

ということでほんの少しホーチミンのご紹介をさせていただきましたが、最後に私の仕事の件をほんの少しご紹介いたしたく思います。

お蔭様でイオンモールベトナム1号店「AEON MALL TANPHUC ELADON」が今年1月1日にオープンいたしました。ベトナムではAEON MALLを知っている方はほとんどおらず、オープン当日にお客様が来店してくれるか本当に不安でした。そして迎えたオープン当日の朝、私達の心配は一気に吹き飛びました。オープンセレモニーをしている最中からどんどんお客様が入り口から並び始めます。あっという間に駐車場が満車になり、人の列がとんでもない長さで伸びておりました。そして開店と同時に沢山のお客様が一気に館に入店されました。日本でも見たことがない人の波や館内を歩けないくらいの光景に驚きながらお客様対応に奔走し、バタバタしているうちにあっという間に閉店時間となりました。閉店後、早速来店客数を確認したところ15万人という結果！日本の超大型ショッピングモールの元旦や正月期間の入館客数でも10万人弱という事からどれだけ凄い数字かがお分かりいただけるかと思えます。

そんなイオンモールは現在11月1日に2号店をオープンするべく、私の部署は忙しさのピークを迎えております。しかし、日本の安心・安全・清潔・サービスをこのベトナムに根付かせるため益々努力いたしたく思います。

という事で、皆様へのホーチミン情報の発信を始め私の大好きな八戸の情報をベトナムに浸透できるようお手伝いできればと思っておりますので今後も宜しくお願いします。



イオンモールベトナム1号店



モールになだれ込むお客様



軍艦巻きも大人気



オープン初日の来客数は15万人！

マレーシアセミナー・香港フードエキスポ —八戸地域企業の海外販路拡大を支援—

6月11日、ジェトロ青森主催の「マレーシア食品市場開拓セミナー」が八戸市内で開催されました。東南アジアは今後著しい経済成長が見込まれる、注目の消費市場です。

第1部ではジェトロ海外調査部アジア大洋州課の手島恵美氏（2013年までジェトロ・クアラルンプール事務所駐在）より、マレーシアの概況について説明がありました。第2部ではジェトロ・クアラルンプール事務所海外コーディネーターの宮川厚志氏より、マレーシアにおける日本食市場の概況について説明がありました。宮川氏は長年マレーシアで日本食関連のビジネスをされており、現地在住ならではの情報が提供されました。

また、8月14日～16日の期間、「香港フードエキスポ2014」に八戸市としてブース出展を予定しております。今回八戸市ブースには地域企業3社が参加します。香港フードエキスポは東アジア最大級の国際食品見本市で、昨年度は26の国と地域から1,100の企業・団体が出展し、各国・地域から20,000人を超えるトレードバイヤーが来場しています。今後は東アジアのみならず、東南アジア各地への更なる販路拡大・貿易振興に取り組んで参りたいと考えております。



マレーシア食品市場開拓セミナーの様子



昨年度の香港フードエキスポ 八戸市ブース

「飛鳥Ⅱ」八戸港寄港

本年10月5日（日）、「日本の秋と世界遺産をぐるり一周」（9月26日～10月8日）の行程で、八戸港に郵船クルーズ客船の「飛鳥Ⅱ（50,142トン）」が寄港します。

当日は、吹奏楽演奏、大漁旗などで入港を歓迎し、午前8時に八太郎4号埠頭P岸壁に接岸後、入港歓迎セレモニーが行われる予定です。

セレモニー終了後は、多くの乗船客の皆様が「種差海岸トレッキング」などのオプションツアーに出発し、地元の人達と交流しながら八戸の豊かな自然と食を満喫していただきます。また、岸壁においても八戸地方の物産品の販売、体験コーナーなどでお楽しみいただけます。

夕方の出港イベントでは、八戸えんぶりなどの郷土芸能披露を予定しておりますので、午後5時の出港の際は多くの方にお客様のお見送りをさせていただきまよう御協力をお願いします。

今回で7年連続での大型客船寄港となりますが、八戸市としても、魅力ある八戸市をPRできるよう、さらには今後たくさんの客船に継続的に寄港していただけるよう、誘致活動に取り組んで参ります。



平成21年10月23日八戸寄港時
出港セレモニーの様子



「飛鳥Ⅱ」

お問い合わせ先
八戸市まちづくり文化スポーツ観光部観光課
TEL：0178-43-2135

平成26年度 青森県輸出市場販路開拓・拡大支援事業費補助金

青森県では、県内の中小企業等の皆さんが、海外での市場開拓、販路拡大を目指す取組に対して支援します。積極的な応募をお待ちしておりますので、関心のある方はどうぞお気軽にお問合せください。

応募資格

青森県内に本社・事業所のある中小企業・個人

補助対象経費

1. 海外見本市等への出展に係る次の経費
ブース借上・装飾費、通訳代、渡航費（1名のみ）、輸送費、機器レンタル代、光熱水費、メール翻訳代（商談後2回以内）
2. 外国語版ホームページ及びパンフレット作成経費
3. 海外向けパッケージデザイン作成
4. 国際規格・基準及び海外知的財産権の申請

※1の渡航費については、平成24、25年度に青森県海外市場販路開拓支援事業費補助金の交付実績がない企業を対象とします。

※2～4については、海外での見本市等に出展予定又は過去3年間に
出展したことのある企業を対象とします。

補助額・補助率

○対象事業費の1/2以内の額（ただし上限500千円）

事業実施期間等

- 事業実施期間：平成26年度内に終了するもの。
ただし交付決定前に着手した事業は対象になりませんので、ご注意ください。

応募方法

- 事業計画書を提出していただき、県で審査の上決定します。

その他

- 支援対象に決定した場合は、企業名と事業概略等を県のホームページ等で公表することもありますので、あらかじめご了承ください。
- 事業計画書の作成にあたって、随時アドバイスをします。
- 支援対象に決定した場合は、県の規程に従い補助金交付に係る手続きが別途必要です。



お問い合わせ先

青森県観光国際戦略局国際経済課 経済交流グループ
〒030-8570 青森市長島1-1-1
電話：017-734-9730 FAX：017-734-8119
E-mail：kokusaikeizai@pref.aomori.lg.jp
URL：http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kkokusai/
kokusaikeizai/hanrokaitaku_shien_hojokin.html

八戸港中国ポートセールスミッション

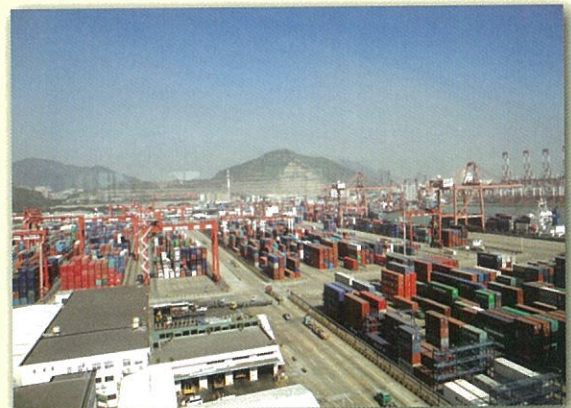
八戸港国際物流拠点化推進協議会（会長：八戸市長 小林眞）では、今年1月13日（月）から1月17日（金）までの5日間にわたり、中国華南地域（中国香港特别行政区・深圳市・広州市）を訪問しました。

香港では、八戸港にコンテナ定期航路を就航している南星海運の現地法人を訪問したほか、八戸港をPRする「八戸港レセプション」を開催。また、八戸港の港湾整備の方向性や貿易振興の参考とするため、2013年のコンテナ取扱量世界第3位の深圳港を視察しました。

また今回のミッションでは、海外販路拡大を目指す地元企業も渡航、現地での商談・市場調査を行いました。



南星海運香港にて（左：小林会長 右：キム社長）



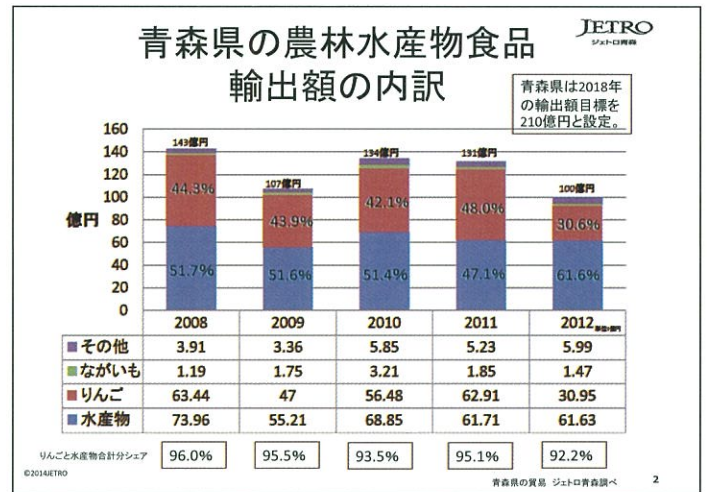
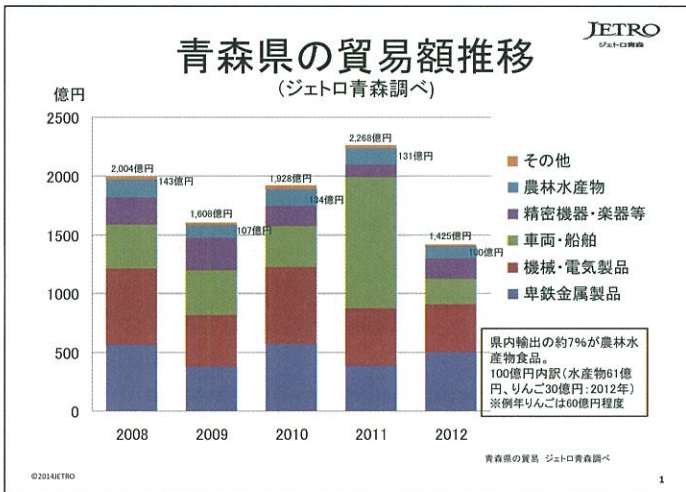
深圳港（蛇口）の広大なコンテナターミナル

青森県の農林水産物輸出の特徴と推移について

日本貿易振興機構 (JETRO)
 青森貿易情報センター
 TEL 017-734-2575
 FAX 017-773-2877
 〒030-0802 青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5階

本年1月発行の本誌にて、2012年の青森県の輸出額は1425億円と紹介しました。農林水産物の輸出拡大は青森県の最重要目標の一つとなっています。過去5年の農林水産物輸出額の推移を見てみると、2012年100億円、2011年131億円、2010年134億円、2009年107億円、2008年143億円と100億円台の輸出が続いています。ジェトロ調査ベースで、輸出実績回答企業は約120社中（アンケートは約600社に送付）、約80社が農林水産物の輸出実績企業で構成されています。青森県の農林水産物輸出の内訳は、ほぼ「りんご」と「水産物」に二分されているのが特徴。「りんご」は、台湾、香港、マレーシア、シンガポール、インドネシア等向けに輸出されています。「水産物（加工品含む）」は、ホタテ、イカ、サバ、スケトウダラ、なまこ、いわし、いなだ、沖あみ等で構成。主な仕向け先は、中国、香港、韓国、ベトナム、シンガポール、米国などに輸出されています。2013年の輸出実績では、2013年9月に韓国が青森県も対象とした水産物輸入禁止措置を講じたので、輸出の減少が懸念されます。それ以外の工業系等約40社で1300億円強の輸出実績額の積上げになっています。

ジェトロ青森では、冊子「青森県の貿易」2013年版を近く発行する予定です。詳細に関心がある方は、是非お気軽にお問い合わせください。



八戸港の貿易概況報告 (平成26年1月~4月)

※資料：八戸税関支署発表の貿易概況 (八戸港・むつ小川原港・久慈港) から抜粋

平成26年1月~4月の貿易速報値 (金額単位:千円)

輸出

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
魚介類及び同調製品	MT	7,398	1,109,179	70.7%	82.6%
原皮及び毛皮(未仕上)	MT	1,623	291,876	97.8%	111.7%
鉄鋼くず	MT	6,091	240,756	51.0%	58.6%
有機化合物			127,400		117.7%
鉄鋼	MT	67,749	15,229,312	116.7%	107.3%
非鉄金属	MT	603	121,613	57.8%	66.4%
一般機械			13,898,666		98.1%
船舶類	NO	5	5,618,800	125.0%	38.4%
その他			1,003,048		148.7%
合計	-		37,640,650		81.8%

コンテナ貨物通関本数

	本数累計	前年比	前々年比
輸出	3,270 TEU	106.8%	82.8%
輸入	3,661 TEU	118.5%	106.0%
合計	6,931 TEU	112.7%	93.5%

月別貿易額 比較推移

	1月	2月	3月	4月
前年比 (対25年)	89.7%	77.1%	107.0%	149.7%
前々年比 (対24年)	146.8%	99.1%	67.6%	218.8%

輸入

品名	単位	今年累計		対前年比 累計%	
		数量	価格	数量	価格
魚介類及び同調製品	MT	2,350	1,180,555	90.3%	109.0%
小麦及びメスリン	MT	8,687	277,120	43.9%	43.7%
とうもろこし	MT	322,728	8,329,958	115.9%	94.7%
こうりゃん	MT	30,197	882,658	35.0%	34.1%
植物性油かす	MT	93,878	5,906,918	138.5%	150.7%
木材			338,584		82.0%
粗鉱物	MT	90,052	590,925	215.2%	133.0%
ニッケル鉱	MT	1,050,311	5,496,550	102.1%	85.5%
鉛鉱	MT	6,586	1,728,950	116.2%	103.3%
亜鉛鉱	MT	54,432	3,542,063	126.6%	139.0%
非鉄金属くず	MT	7,069	429,442	119.9%	136.1%
石炭・コークス・練炭	MT	246,063	3,379,827	82.1%	80.6%
肥料	MT	34,764	1,715,838	686.4%	697.9%
その他化学製品	MT	6,033	472,756	112.0%	131.7%
ウッドチップ	MT	202,316	4,429,000	75.8%	78.4%
織物用糸・織物			113,981		75.2%
金属製品			570,117		82.0%
一般機械			496,522		44.4%
電機機器			2,101,706		303.6%
再輸入品			112,123		51.3%
その他			21,915,575		303.2%
合計			64,011,168		129.6%

	コンテナ航路	船社名	集荷代理店	寄港間隔	主な寄港地
外航	中国・韓国航路	南星海運(株)	八戸港湾運送(株)	週2便 (火・木)	《寄港地》 韓国(釜山、光陽、蔚山、木浦)、中国(上海、天津新港、大連、青島、寧波) 《接続地》 中国、ベトナム、欧州、北米、南米、豪州他
	北米航路	WSL (Westwood Shipping Lines) (株)横浜コンテナライン	八戸港湾運送(株)	—	《寄港地》 アメリカ(シアトル)、カナダ(バンクーバー)、釜山
内航	国際フィーダー航路	井本商運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金)	《寄港地》 横浜・苫小牧・仙台 《接続地》 世界各港
		鈴与海運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金or土)	《寄港地》 東京・横浜・仙台・苫小牧 《接続地》 世界各港
		鈴与海運(株)	八戸港湾運送(株)	週1便(金)	《寄港地》 清水・横浜・東京・苫小牧・大船渡 《接続地》 世界各港

主な寄港地～八戸港の所要日数(最短)

寄港地	所要日数(日)	
	輸出	輸入
釜山(韓国)	2	5
基隆(台湾)	6	15
高雄(台湾)	12	17
香港(中国)	14	12
大連(中国)	9	12
青島(中国)	10	10
上海(中国)	8	8
天津新港(中国)	7	13
寧波(中国)	7	9
蛇口(中国)	16	13
シンガポール	17	24
レムチャパン(タイ)	18	17
マニラ(フィリピン)	27	24
ホーチミン(ベトナム)	14	20
ハイフォン(ベトナム)	13	15
タンジュンプリオク(インドネシア)	16	16
ムンバイ(インド)	25	25
ポートクラン(マレーシア)	18	18
ドバイ(UAE)	28	22
タコマ(米国西岸)	21	21
ロングビーチ(米国西岸)	16	18
シアトル(米国西岸)	21	13
ニューヨーク(米国東岸)	29	22
バンクーバー(カナダ)	23	13
ブリスベン(オーストラリア)	31	21
オークランド(ニュージーランド)	40	28
サウサンプトン(イギリス)	29	35
ルアーブル(フランス)	30	35
ブレーメルハーフェン(ドイツ)	32	35
ハンブルク(ドイツ)	43	44
ロッテルダム(オランダ)	41	42
アントワープ(ベルギー)	41	49



青森県八戸港管理所では、八戸港八太郎2号ふ頭コンテナヤードに、冷凍コンテナ用コンセント(リーファープラグ)を増設しました。
八戸港の冷凍コンテナは、主に中国・韓国などの魚介類の輸出入に利用されております。これまでは、62個設置されておりましたが、輸出入の増加に対応するため、平成26年3月に15個増設し、計77個となりました。

また、八戸港国際物流拠点化推進協議会では、平成26年度の新規事業として、冷凍コンテナの輸出について、補助を行うこととしております(詳細は同協議会事務局にお問い合わせください)。
これらの相乗効果により、東日本大震災からの復興加速につながることが期待されます。



青森県三八地域県民局 地域整備部 八戸港管理所
TEL:0178-21-2280 FAX:0178-21-2370

編集後記

八戸港は全国有数の漁獲量を誇る漁港ですが、地元の魚をもっと食べて欲しいと実施されているのが「八戸ブイヤベースフェスタ」です。南フランスを代表する料理ブイヤベースを、八戸港で水揚げされた魚介類を使って提供するもので、今年で3回目を数えます。地元の飲食店がそれぞれの味で提供していて、豊富な魚介類を味わうことができ、スタンプラリーで参加全店舗を制覇する方もあり、新しい八戸の食として定着していくのではないかと期待しています。

ブイヤベースで洋食が盛り上がりを見せる中で、今年は「八戸ワインフェスティバル」も行われました。飲食店向けのワインインポーターとの商談会が行われたほか、一般向けには多種多様なワインの試飲ができるチケットが発売後早々に売り切れ、多くの方が会場で提供されたフードと共にワインを楽しんでいました。

食を通じた新たな取り組み、機会があればぜひ参加してみてください。

※航路情報や寄港地毎の所要日数等は、やむを得ず変更になる場合がございます。詳細は各代理店へご確認をお願いします。

海上コンテナ輸送の御用命は「八戸港国際物流拠点化推進協議会」加盟の各社へ

八戸通運株式会社(海運営業所)	TEL:0178-29-0202	FAX:0178-20-3281
八戸港湾運送株式会社	TEL:0178-29-3177	FAX:0178-29-3119
新丸港運株式会社	TEL:0178-20-2321	FAX:0178-20-2353
八戸運輸倉庫株式会社	TEL:0178-28-2401	FAX:0178-28-6976
三八流通株式会社	TEL:0178-52-7755	FAX:0178-52-7751
日本通運株式会社八戸支店	TEL:0178-20-3040	FAX:0178-20-3154
ナラサキスタックス株式会社八戸支店	TEL:0178-73-9220	FAX:0178-73-9225
株式会社青森銀行・株式会社みちのく銀行・青い森信用金庫 青森県・八戸市・八戸商工会議所・八戸港振興協会		



八戸港国際物流拠点化推進協議会 Hachinohe Port Promotion Commission

〒031-8686 青森県八戸市内丸一丁目1-1 八戸市商工労働部産業振興課内
TEL:0178-43-9244 FAX:0178-43-2256 e-mail: hppc@hi-net.ne.jp www.hi-net.ne.jp/hppc



(株)八戸港貿易センター Hachinohe Port Trade Center Co., Ltd.

〒039-1162 青森県八戸市豊洲3-9 八戸港貿易センター3階
TEL:0178-72-1505 FAX:0178-72-1503 e-mail: mail@hptc.co.jp www.hptc.co.jp